

2026年5月14日

各位

会社名 株式会社ニーズウェル
代表者名 代表取締役社長 松岡 元
(コード番号:3992 東証プライム市場)

公共分野の落札額が約8倍に拡大

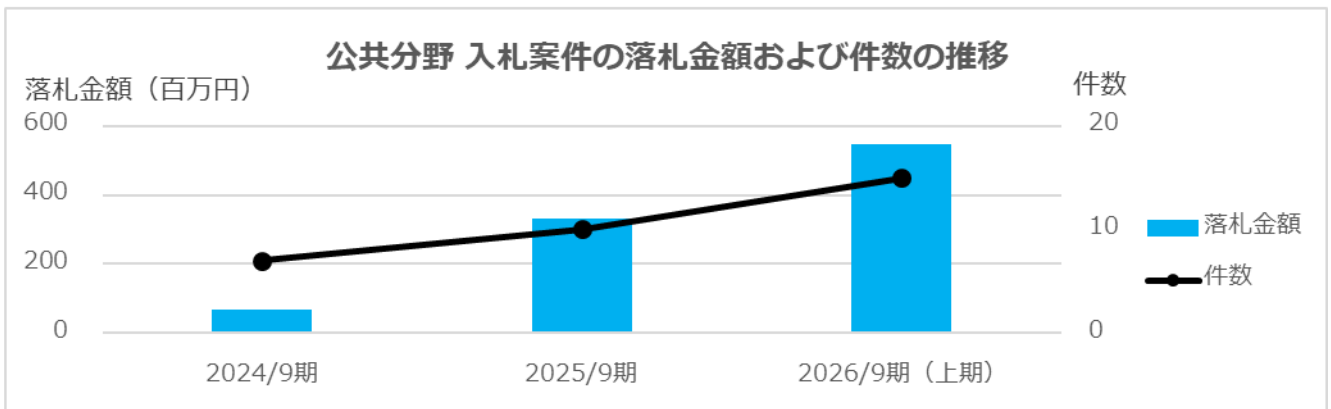
～ 中長期案件の獲得も進み、安定的な成長基盤に成長 ～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 松岡 元)は、公共分野における入札案件について、落札が順調に拡大していることをお知らせします。

1. 公共入札案件拡大の要因と構造

当該分野における落札金額は、2026年9月期(上期)において、2024年9月期(通期)と比較し約8倍となる547百万円へと拡大し、案件数も増加いたしました(表1)。1件当たりの落札金額も増加傾向にあり、大型化が進展しております。

表 1



当社は公共分野において、業務自動化・効率化支援、システム開発、インプリメンテーション、PC導入を含むITインフラ整備までを一体的に提供する体制を構築しており、複合的かつ高度化するニーズに対して包括的に対応してまいりました。継続的な入札対応を通じた実績の蓄積により、信用力および提案競争力が着実に向上し、受注確度が高まっております。

また、公共分野は景気変動の影響を受けにくく、中長期の契約となることも多いことから、当期に受注した案件の一部は翌期以降にもまたがって売上計上されるため、当社の収益基盤の安定化および将来売上の見通しの確度向上に寄与しております。

2. 今後の展開

外部環境においては、公共分野におけるDX推進、既存システムの刷新、人手不足への対応を背景に、IT投資需要が構造的に拡大しております。

当社は、既存領域の拡張に加え、運用保守やクラウド化といったストック性の高いサービス領域への展開をいっそう進めるとともに、対応エリアおよび自治体の拡大を図ってまいります。

また、子会社の株式会社ビー・オー・スタジオ(本社:東京都渋谷区、代表取締役 保坂 英郎)が有するWebサイト刷新・構築・運用に係る知見と、当社のコンサルティングからシステム開発、インフラ構築に至るまでの総合的な実行力を組み合わせ、当社グループ全体で上流工程や複数領域を統合した大型案件の

獲得に取り組み、収益規模および収益性の一段の向上を目指します。

さらに、AI技術の活用を前提とした提案力の強化を進め、業務効率化や高度化ニーズに対応した付加価値の高いサービス提供を推進してまいります。

当社は、これらの展開を通じて公共分野を中長期的な成長ドライバーとして位置付け、売上成長と収益力の向上を図るとともに、市場機会を的確に捉え、企業価値の向上に努めてまいります。

3. 会社概要

社名	株式会社ニーズウェル	https://www.needswell.com/
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階	
代表者:	代表取締役社長 松岡 元	設立: 1986年10月
社員数(連結):	597名 (2025年9月末日)	資本金: 9億8百万円(2025年9月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守	
お問い合わせ:	製品・サービスについて	営業部
	TEL:050-5357-8344(直)	E-mail: sales@needswell.com
報道関係資料:	ニュースリリースについて	経営企画部
	TEL:050-5357-8346(直)	E-mail: ir-contact@needswell.com
報道関係資料:	IR ニュース	https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ	https://www.needswell.com/news/index

以上